

超小型人工衛星 HSU-SAT1 ペーパークラフト

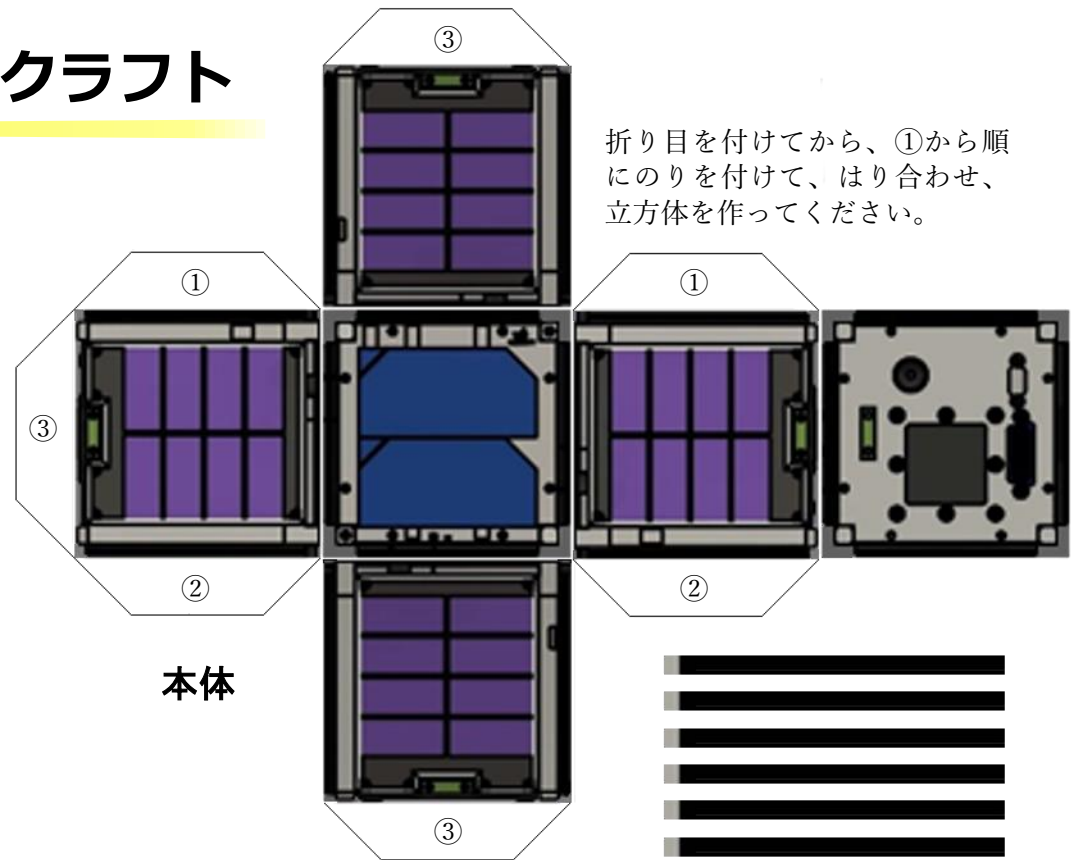
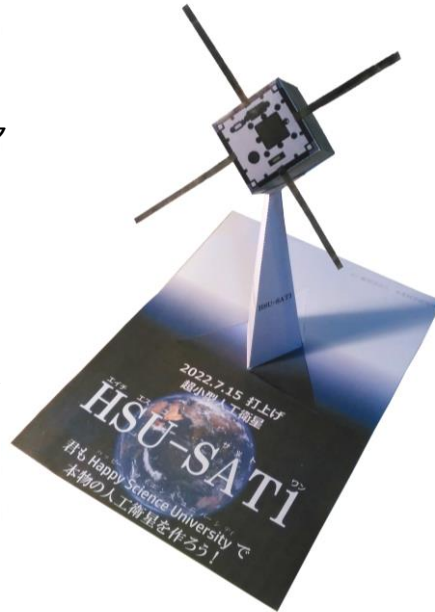
未来科学研究所が開発した、一辺 10 cm の超小型人工衛星 HSU-SAT1 をのせたロケットが、2022 年 7 月 15 日に、アメリカにあるケネディー宇宙センターから国際宇宙ステーションに向けて打ち上げられました。

8 月 12 日、HSU-SAT1 は国際宇宙ステーションから宇宙空間に放出され、ハッピー・サイエンス・ユニバーシティにある地上局と交信を始めました。これによって、第一段階の成功を収めることができました。

このペーパークラフトは、実際のおよそ 3 分の 1 の大きさです。人工衛星の本体の表面には、紫色と青色に見える太陽電池が取り付けられています。上面の丸い部分の中には、カメラが取り付けられており、宇宙で飛行しながら地球を撮影できるようになっています。

宇宙に興味を持ったなら、ぜひ、ハッピー・サイエンス・ユニバーシティに入学して、人工衛星を作り、宇宙探査に挑戦してみましょう！

★HSU-SAT1 については、未来科学研究所ホームページ <https://futuresci.org/> の「宇宙産業プロジェクト」のページをご覧ください。



折り目を付けてから、①から順にのりを付けて、はり合わせ、立方体を作ってください。

本体

アンテナ（4本使用）

【つくり方】

1. まず、本体、アンテナ、支柱、受け皿、台紙を切り取ります。
2. 本体は、折り目を付けてから、のりしろの番号順にのりを付け、立方体をつくれます。
3. アンテナは、本体の上部（青色の面）の四つの辺の中央あたりにはり付けます。（4本だけ使います。）
4. 支柱は、折り目をつけてから、長いのりしろの面にのりを付け、三角柱を作ります。
5. 受け皿は、折り目をつけ、のりしろにのりを付け、三角すいを作ります。
6. 支柱の先にある台形ののりしろの裏面にのりを付け、受け皿を取り付けます。
7. 支柱の下の方の三角形ののりしろの裏面にのりを付け、台紙に取り付けます。
8. 本体を受け皿に置いて完成です（本体はのり付けしません。）
人工衛星が地球の周りを飛んでいる様子を想像してみましょう。

2022.7.15 打上げ
超小型人工衛星

エイチ エス ユー サット ワン
HSU-SAT1

ハッピーサイエンスユニバーシティ
君も Happy Science University で
本物の人工衛星を作ろう！

